

アドミッション・ポリシー

龍谷大学 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

龍谷大学は、建学の精神に基づき「真実を求め、真実に生き、真実を顕かにする」ことのできる人間を育成することを「教育理念・目的」として掲げています。この教育理念・目的に基づき、次の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）を掲げています。

龍谷大学の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）は、価値観が多様化する社会において、本学の建学の精神を体現するための意欲と各学部での教育に必要な適性を有した学生を、幅広く受け入れることを基本とします。

各学部は、龍谷大学の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）のもと、各学部それぞれの卒業認定・学位授与の方針、教育課程編成・実施の方針に基づき、各学部の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）を定めるとともに、各入学試験を設定しています。

龍谷大学の教育理念・目的および各学部のアドミッション・ポリシーに基づき、龍谷大学の教育を受けるにふさわしい能力・適性などを備えた入学者を受け入れるために、学力の3要素「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を評価する入学試験を実施します。入学試験ごとに学力の3要素の中で重視する項目を設定して多様な入学試験を実施し、多面的・総合的かつ公正に選抜します。

<全学入学試験における入学者受入れの方針>

一般選抜入学試験	各学部での教育に必要とされる総合的な基礎学力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を総合的に評価します。
大学入学共通テスト利用入学試験	各学部の方針に基づいた教科・科目や配点を設定することにより、各学部での教育に必要とされる総合的な基礎学力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、大学入学共通テストの成績を活用して「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を総合的に評価します。
公募推薦入学試験（2教科型）	本学へ明確な志向と熱意を有し、各学部での教育に必要とされる総合的な基礎学力および適性を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、本学独自の筆記試験や提出書類において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を総合的に評価します。

文学部 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

文学部では、建学の精神に基づいて、人文学の知的体系の研究・教授を通じ、現代社会の複雑な変化や諸問題に、自己を見失うことなく積極的・主体的に対応しつつ、社会に貢献できる教養及び専門性を備えた人の育成を目指しています。

- そのため、次のような人が入学することを求めています。
- 1) 文学部の教育理念や目的を十分に理解している人
 - 2) 明確な目的意識と学修意欲を持った人
 - 3) 人文学の基盤となる「言葉」に対する鋭い感覚と正しい理解、そして豊かな運用能力のさらなる向上をめざして努力することのできる人
- ついで、高等学校等での学習では、直接「言葉」に関する教科である「国語」、「英語（外国語）」を中心としつつ、志望する学科・専攻での専門的な学修に必要な基礎的な学力を養い、学ぶことについても幅広く学んでおくことを望みます。

<学部独自入学試験における入学者受入れの方針>

公募推薦入学試験（検定試験利用型）	本学へ明確な志向と熱意を有し、各検定試験において優れた成績を有する者対象として、文学部での教育に必要とされる総合的な基礎学力および適性を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、出願要件および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
伝道者推薦入学試験	仏教思想の具体化のために、将来僧侶として仏教伝道を志す受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、本学独自の筆記試験や小論文・エッセー・面接において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
スポーツ活動選抜入学試験	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
文化・芸術・社会活動選抜入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通じ、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
教育連携校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通じ、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
関係校推薦入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接に

	において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
帰国生徒特別入学試験	海外での貴重な経験と知識を有した帰国生徒や中国引揚者等子女を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文、本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
社会人推薦入学試験	生涯を通じて学問を深めたい社会人を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文（または本学独自の基礎テスト）において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人留学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類（日本留学試験の成績を含む）において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
3年次編入学・転入学試験	各学部での専門教育に必要とされる総合的な学力を有した学生や社会人を選抜することを目的としています。
社会人編入学・転入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦編入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文において主に「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において主に「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。

<各入学試験において重視するポイント> ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性
一般選抜入学試験	◎	○	—
大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	—
公募推薦入学試験（2教科型）	◎	○	—
公募推薦入学試験（検定試験利用型）	○	◎	○
伝道者推薦入学試験	○	◎	◎
スポーツ活動選抜入学試験	○	◎	◎
文化・芸術・社会活動選抜入学試験	○	◎	◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
社会人推薦入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎
3年次編入学・転入学試験	○	◎	○
社会人編入学・転入学試験	○	◎	○
指定校推薦編入学試験	○	○	◎

経済学部 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

経済学部では、建学の精神に基づいて、経済学が培ってきた基礎的理論や社会の経済的諸現象を論理的に分析する能力を修得し、さらに国際的・地域的な多様性を理解して、課題の発見と解決に努める人間の育成を目指しています。

- そのため、次のような人が入学することを求めています。
- ・入学後の学修に必要となる基礎的な学力を身につけている人
 - ・社会や経済の様々な問題に関心を持ち、主体的に学修できる人
 - ・物事を多角的に把握し、その上で論理的に考察する力を持つ人
- ついで、高等学校等での学習では、英語・国語・数学・地理歴史・公民など幅広く学び、社会や経済の出来事にも興味や関心を持つようになることを望みます。

<学部独自入学試験における入学者受入れの方針>

公募推薦入学試験（専門高校等対象）	高等学校の専門教育を主とする学科や総合学科の出身者を対象として、各学部での実践的な学びにおいてリーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験や小論文・エッセーにおいて「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
スポーツ活動選抜入学試験	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
文化・芸術・社会活動選抜入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通じ、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
教育連携校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通じ、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
関係校推薦入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。